

19年12月6日(金)

4K・VR 徳島映画祭 2019 優秀賞を受賞

「4K ドキュメンタリー札幌交響楽団 アルプス交響曲」

HTB 北海道テレビが制作し 2018 年 12 月 22 日(土)に放送した「4K ドキュメンタリー札幌交響楽団 アルプス交響曲」(地上放送では 2K、2019 年 1 月 5 日(土) BS 朝日・BS 朝日 4K では 4K*で放送)が、4K・VR 徳島映画祭 2019** (2019 年 11 月 22 日(金)～24 日(日)、徳島県神山町)で優秀賞を受賞しました。4K・VR 徳島映画祭は、次世代高精細度映像である 4K や 8K また VR (仮想現実)に特化した日本で唯一の映画祭で、全国から応募された 4K・8K・VR 作品の中から優秀な作品を表彰しています。ノミネート作品として上映された「4K ドキュメンタリー札幌交響楽団 アルプス交響曲」は、応募総数 117 作品の中から大賞に次ぐ優秀賞を受賞したものです。

「4K ドキュメンタリー アルプス交響曲」は、北海道唯一のプロオーケストラである、札幌交響楽団を追ったドキュメンタリー作品。「圧倒的に映像も音楽も美しく」をテーマに、全編 4K 撮影。実際のスイスアルプスの風景も 4K で収録した映像も盛り込み、コンサート本番はハイレゾ (ハイレゾリユーションオーディオ) レコーダーにより高音質で収録しました。

表彰式には審査員の一人でもあった飯泉嘉門徳島県知事も参加。総務省の吉田恭子情報流通行政局衛星・地域放送課長から表彰を受けた濱中貴満プロデューサーは「テレビ番組が、映画祭で受賞することは栄誉で、受賞は、何よりも映像に記録した札幌交響楽団の『アルプス交響曲』の演奏そのものが素晴らしかったからだと思います」と話しています。HTB では、今後も 4K の番組制作に力を入れることにしています。

*4K

現在のフルハイビジョン (HD) の 4 倍の高解像度を持つ次世代映像。2018 年 12 月から BS・110 度 CS で商用放送がスタートした。現時点では、地上放送で 4K 番組を放送することはできないが、圧縮技術の研究が続けられている。

**4K・VR 徳島映画祭 2019

IT による地方創生のモデルといわれる徳島県神山町で開催される 4K や 8K、VR (仮想現実)映像作品に特化した日本で唯一の映画祭。2015 年に始まり、今年で 5 回目となる。

このリリースに関するお問い合わせ
HTB 広報室お客様センター
011-233-6600